

新・東中とんぼ通信

発行 横浜市立若葉台東中学校 編集責任 鈴木 徹



第5号

わかばタイム

オリエンテーション始まる

若葉台
東中学校
体育館
におい

て、4月21日(金)「総合的な学習の時間」のオリエンテーションが行われました。若葉台東中では「総合的な学習の時間」をわかばタイムと名付けて学習活動を行っています。内容は盛りだくさんですが、東中の良さを生かした学習を目指しています。詳しい内容は、「若葉台東中学校・総合的な学習の時間 学習記録帳」に記載されていますのでご覧ください。本格的な学習は「春の写生会」を学習年間計画の第1回目として、5月から開始されます。

わかばタイムの学習は、生徒自らが主体となり、学習内容の計画から実際の学習活

動まで進めていく形を大切に考えています。要するに、「自分たちが学習したい内容優先」の学習になっているのです。そのため、学習内容は多義に渡り、様々な学習活動に対する学習支援(学習活動を充実するための助け)が必要になってきます。そこで、保護者の方々や地域の皆様をお願いがあるのです。それは、「わかばタイムの中で、生徒と共に学習を楽しんでいただく」ということなのです。必ずしも講師をお願いするというわけではありません。例えば、写生会や体育祭等へのご参加でもかまいません。生徒と共に学びを楽しむ機会をいただきたいと願っています。もちろん、農園や、東中の果樹などを活用した学習での講師をお願いできれば幸いに思います。どうか宜しくお願いいたします。

若葉台東中学校では、毎年、春と秋の年二回、「わかばタイム」学習の一つとして、全校生徒参加の写生会が行われます。今年も5月1日、春とよぶ

新緑の中「春の写生会」開催される

には暖かすぎる好天の下、東中学校を会場に開催されました。「春の写生会」の題材は、新緑にあふれる若葉台の自然です。横浜市内では貴重となった緑の景色を、一日かけて描けるのは幸せなことだと思います。この季節、中学校から見える景色は、実に多彩な緑色でおめかしされています。この景色が持つ緑色の多彩さは、同時に自然環境の豊かさを示しているといえます。なぜかといいますと、緑色の多さは、それだけ林を形成している樹木の種類が多いことを表しているからです。樹木の種類が異なれば、葉の形や色彩に違いがあることはご想像の通りです。特に春は新芽を伸ばす時期であるため、樹種による葉色の

違いが顕著に現れるのです。「色」一つをとってみても自然の仕組みは解明できるということです。このように、自然観察の方法というのは幾通りもあるのです。

